

～ 経営的側面から複合災害にも対応できる ～

BCP監査の視点と具体的手法

日時 2025年1月16日(木) 10:00～17:00 (6H)

参加方法 オンライン参加：ZoomによるLive配信

講師 プリンシプルBCP研究所 所長 ^{はやしだ} **林田** ^{とも ゆき} **朋之** 氏

対象

- 内部監査部門の方
- 経営企画部門・リスク管理部門の方
- 情報システム部門の方

主催  一般社団法人 日本経営協会

開催にあたって

能登半島地震の発生を受け、首都直下地震、南海トラフ地震への警戒感が高まる中、企業のBCP活動に対して、経営陣やステークホルダーからの期待感はより増してきています。一方、危機管理やBCPの統制部門（総務部門）では、BCPそのものの実効性への不安やスキルの継承性という課題を抱えたままであり、特に上場企業に課せられる2024年度からのJ-SOX改訂内容は、内部監査に重点が当てられ、経営陣も対象となり、全社の統制レベルが評価されることになりました。本講演では、従来の監査手法に加え、BCP全体を監査するためのプロセス評価法をベースにした新たな監査手法についても解説を行い、演習を通じて、その監査手法について学んで頂きます。

■参加料（1名様） ※テキスト・資料代などを含みます。

- ◇日本経営協会会員(1名)：33,000円(税込)
- ◇一般 (1名)：40,700円(税込)

■受講お申込み方法

お申込みは開催日の**5営業日前**までをお願いいたします。

- ① 本会HPをWEBで検索   
本会HP
- ② 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ③ ご希望のセミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック
- ④ ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
※テキスト・資料の送付先が、ご連絡先と異なる場合は「連絡事項」部分に送付先住所をご入力ください。
- ⑤ お申込みいただきますと、確認メールが届きます。

■参加料金お支払い方法

お申込み後、振込口座名を記載した請求書と参加券をご連絡担当者にお送りします。なお、開催3営業日前までに届かない場合は必ず電話にてご確認下さい。参加料のお振込みは原則として請求書に記載のお支払期限までお願いいたします。

振込み手数料は貴社（団体）にてご負担下さい。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきます。

■キャンセルについて

お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。セミナーテキスト・資料の到着後のキャンセルについては、参加料の100%を申し受けます。（セミナー開催日の1週間前程度から発送開始）

お申込み・
お問合せ先

一般社団法人 日本経営協会
企画研修グループ

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11 住友不動産新宿南口ビル13階
TEL (03) 6632-7140(直) E-mail: tms@noma.or.jp
URL <https://www.noma.or.jp>

■オンライン参加について

【セミナーで使用するテキスト・資料とご視聴について】

セミナーで使用するテキスト・資料類は、現物（紙）を送付する予定ですが、ダウンロードURLをメールでご案内する場合もございます。当日、視聴していただくためのURL及びID・パスワードは、別途担当からメールにてご連絡担当者宛てご連絡いたします。

【オンラインセミナー受講上の注意事項について】

Zoomに接続可能なパソコンまたはタブレット端末をご用意下さい。事前に各ストアから無料アプリをダウンロード（最新のバージョンに更新）して下さい。

Zoom公式ホームページ: <https://zoom.us/>

セミナー動画の録音、録画、映像のスクリーンショット等は固くお断りしております。また自ら、又は第三者を通じて、テキストデータおよびセミナー動画の転載、複製、出版、放送、公衆送信その他著作権・知的財産権を侵害する一切の行為をしてはならないものとします。

セミナー参加に必要な通信環境、通信料等は、参加者のご負担となりますのであらかじめご了承下さい。

■会員入会手続きについて

入会の詳細および特典については、ホームページの「会員検索／ご入会のご案内」をご参照下さい。

■その他

参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

プログラム内容 (全面改訂)

1. 巨大地震連続発生への懸念とBCP
2. BCPの基本原則と求められる変革
3. J-SOX制度改訂とBCPガバナンスの強化とは
4. ITリテラシの強化とBCPの実効性
5. リスクマネジメントとBCP
6. 災害対策本部と事務局の作業
7. 監査部門のためのBCP基礎知識
8. 事業影響度分析の重要性
9. BCP内部監査の役割
10. BCP内部監査の手法 (レガシータイプ)
11. 企業レベルのBCPチェック項目
12. 令和6年J-SOX制度改定
13. グループ監査の改訂
14. BCP内部監査の新手法 (レベル判定手法)
15. 3線モデルとBCPガバナンスの構造変化
16. 従来のBCP内部監査の課題
17. 新しい監査評価モデルの導入意義
18. 評価モデルのためのプロセス設定 (例)
19. BCPプロセス評価チェックリスト (例)
20. レベル判定を利用した内部監査評価
21. BCP監査の報告 (新手法のケース)
22. BCPにおける経営的視点の課題と内部監査

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

*出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせください。

講師プロフィール

プリンシプルBCP研究所 所長 はやしだ とも ゆき **林田 朋之 氏**

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。
金融・製造業・流通業など大企業の大規模ネットワーク構築のプロジェクトマネジメントを担当。
その後、独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業に向けた、震災および感染症、自然災害の

BCP/危機管理、リスクマネジメント、情報セキュリティ、IT、AI/DX などのコンサルティング業務を実施。日経BP、ダイヤモンドオンライン、リスク対策ドットコム等への記事投稿、学会シンポジウム発表、各種セミナー講演、企業内研修、テレビ・ラジオ出演など多数。